

# ともいきゆうえんち

### in 茅ヶ崎市総合体育館

誰もが遊べるインクルーシブ移動遊園地



# 報告書



令和7年10月

神奈川県 福祉子どもみらい局 共生推進本部室

### 1 趣旨

平成28年津久井やまゆり園事件発生後、県では「ともに生きる社会かながわ憲章」を策定し、理念の普及を進めてきた。しかし、障がいのある人に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思うと回答した方の割合は 88.5% である。

(令和4年度内閣府「障害者に関する世論調査」)

そこで令和6年度より <u>インクルーシブなイベントを県内各地で実施</u>している。

狙い

誰もが気軽に参加できる共生の場 (インクルーシブな場)を創出する。



- ⇒・障がい児・者が充実した余暇を過ごし、生活を豊かにする。
  - ・若者や子どもを中心に障がいに対する理解促進につなげる。

「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念の実現へ

### 2 開催概要

- 1 日時 令和7年9月13日(土曜日)10時から16時まで
- 2 場所 茅ヶ崎市総合体育館
- 3 実施主体 共催:神奈川県、(公財)茅ヶ崎市文化・スポーツ振興 財団(指定管理者)
- 4 協力団体 (特非)laule'a(ラウレア)

(公社)SSP(サイドスタンドプロジェクト)

(株)ePARA

(公財) 横浜市スポーツ協会

(特非) ピープルデザイン研究所

(特非) まちづくりスポット茅ヶ崎

(ちがさきKID'S/(社福)茅ヶ崎市社会福祉事業団/茅ケ崎支援学校)

地域福祉ボランティア横地ゼミ

5 来場者数 (延べ)<u>約**1000人**</u>

### 【ブース内容】

エリア	内容
あそびゾーン (第一体育室)	インクルーシブ遊具 エアートランポリン(2種類) インクルーシブなバイク乗車体験 ゆるスポーツ体験(2種目) eスポーツ体験(3種目)
ゆったりゾーン (多目的室)	スヌーズレンルーム
まったりゾーン (柔道・剣道場)	インクルーシブ図書 駄菓子屋さん
交流ゾーン (ロビー)	野菜・小物の販売 活動内容の展示

#### 【ともいきグッズのプレゼント】

・アンケート協力者にウェットティッシュ・シール・風船を配付

#### 【配慮事項】

- ・柔道場・剣道場を利用し休憩スペースを確保
- ・児童室に着替えスペースを設置 オムツ交換、着替えなどに使用
- ・整理券の配付



### 【当日の様子】



インクルーシブ遊具



インクルーシブ図書



スヌーズレンルーム



エアートランポリン



インクルーシブなバイク



駄菓子屋さん

### 【当日の様子】



野菜・小物販売



くつしたまいれ (ゆるスポ<u>ー</u>ツ)



河野太郎 衆議院議員にご来場いただきました



佐藤光 茅ヶ崎市長に ご来場いただきました



トライトレイン(ゆるスポーツ)



支援学校の活動内容展示

## 4 参加者アンケート結果

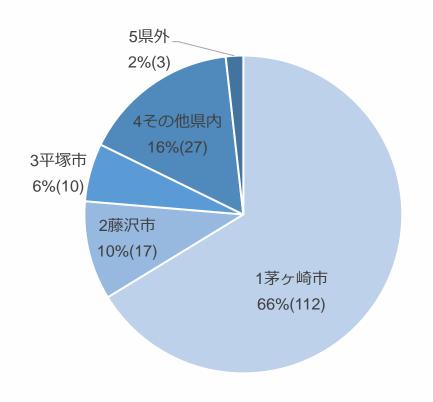
n=169枚

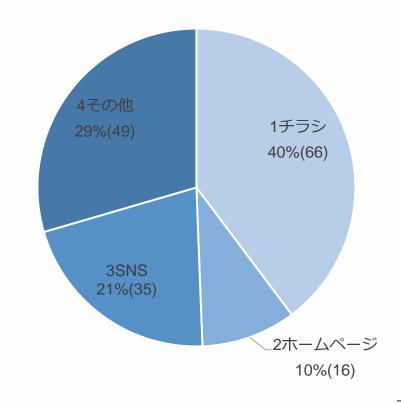
() は回答数

※項目により回答なしのものもあるため、nにならない場合あり

#### Q1どこに住んでいますか?

#### Q2どうやって知りましたか?

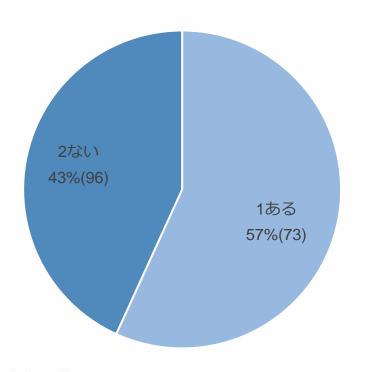


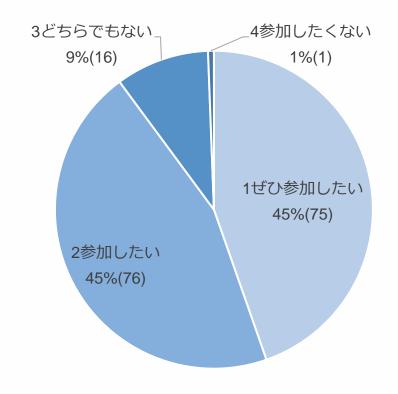


## 4 参加者アンケート結果

n = 169枚 () は回答数 ※項目により回答なしのものもあるため、n にならない場合あり

Q3ともに生きる社会かながわ 憲章について見たこと・ 聞いたことはありますか? Q4共生社会(ともに生きる)を テーマにしたイベントが他に あれば参加したいですか?



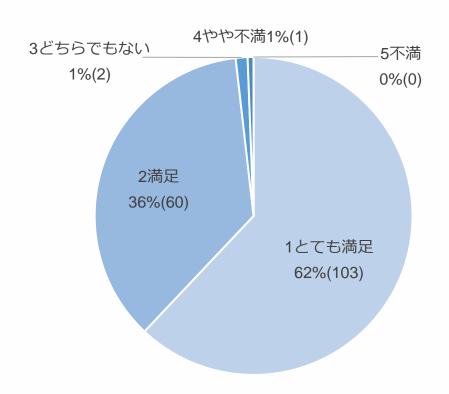


## 4 参加者アンケート結果

n = 1 6 9 枚 ()は回答数

※項目により回答なしのものもあるため、nにならない場合あり

#### Q5イベント全体の満足度を 教えてください。



## 5 当日の来場者の方のご感想から

#### くよかった点>

- ○子どもと一緒に楽しめました。会場が屋内だったので、涼しくて良かったです。
- ○10:00~16:00まで楽しみました。毎月やってほしいです。
- ○他学年の子やさまざまな子と関われてよかった。
- ○昨年12月のともいきシネマやゆうえんちといった企画を さらに推進していってほしい。
- 〇ブースがいくつかに分かれていたのが良かった。

## 5 当日の来場者の方のご感想から

#### <改善点>

- ○遊具に音をすみ分ける視点があっても良いのではないか
  - ⇒次回の開催に向けた配慮事項として、どういった対策が可能 か検討いたします。
- ○「ともいき」と言わなくても、いつかみんながフラットに共生 できるように取り組みをさらに推進してほしい ⇒目指すべき目的地として、改めて意識していきます。
- ○ゲームコーナーに重症心身障害児の子でも、使いやすい コントローラーがあるといいなと思いました。⇒貴重なご意見として、協力団体に共有させていただきます。
- 〇会場入り口に案内図があればよかった。各ブースの案内表示が 低い位置で見づらかった。
  - ⇒次回の改善点として、取り組みます。

## 6 共催者・協力団体コメント

#### 【公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

#### スポーツ事業課 主幹 栗原様】

障がいのある子、ない子が一堂に会して、それぞれアトラクションにチャレンジし、笑い、そして楽しんでいる姿を目の当たりにしました。私たちの事業展開に足りないものを感じました。「ともいきゆうえんち」、素晴らしい事業です。

私たちは「共生社会の実現」という想いを新たに、今後、事業展開してまいりたいと思います。

#### 【特定非営利活動法人laule'a 副理事長 大郷様】

前回を踏まえて、多様な参加者が自分らしく楽しめる空間づくりを目指しました。 マイペースゾーンから交流ゾーンまで、それぞれのペースで楽しむ姿が印象的でした。 た。

このような機会がもっと増えることを願っています。

#### 【公益社団法人SSP 代表理事 青木様】

あいにくの雨となりましたが、室内の開催ということでたくさんの方にSSPのデジタルオートバイを体験していただきました。また、その他たくさんのブースを拝見し、ともいきゆうえんちの活動の素晴らしさを改めて実感いたしました。

今回の活動により、SSPを周知いただけたかと大変嬉しく思います。子どもたちや体験された方々の笑顔や感謝を糧に、更なる発展に向けて努力してまいります。

## 6 共催者・協力団体コメント

#### 【株式会社ePARA CMO 細貝様】

肢体不自由でゲームを初めて体験する方や、全盲ゲーマーに何度も挑戦する子など、小学生を中心にたくさんの笑顔をもらうことができました。

障害当事者のメンバーによるゲームのおもてなしが、将来の心のバリアフリーに つながってくれたらと願っています。貴重な機会をありがとうございました。

#### 【公益財団法人横浜市スポーツ協会 スポーツ事業課長 青井様】

くつしたまいれでは、大人が真剣勝負で子どもに負けたりと、笑いが絶えない ブースになりました。

今日はチャレンジの日!と言って、バギーを降りてトライトレインに挑戦してくれた方もいて、ゆるスポーツが誰でも楽しめるスポーツだと証明してくれて嬉しかったです。ハマって何回もチャレンジしてくれたのが印象的でした。

#### **【特定非営利活動法人まちづくりスポット茅ヶ崎 事務局長 秦野様】**

物販コーナーも大盛況でした!ちがさKID'Sの小学生たちの駄菓子販売は完売! また茅ケ崎支援学校の活動PRに加え、茅ヶ崎市社会福祉事業団の手作り雑貨等の販売は、販売した障害者の余暇の充実になりました。

そして、「ともいきゆうえんち」のような誰もが大きな声を出して遊べる場は、 社会の中でまだ少ないと感じます。今後も茅ヶ崎での継続開催を期待しています!

## 6 共催者・協力団体コメント

#### 【特定非営利活動法人ピープルデザイン研究所 理事 古市様】

「アクセシブルな本」を紹介するブースを運営しました。点字や大活字、音の 出る本などを通じて"読める喜び"を体験していただきました。

「いろいろな切り口の本があるのに感激しました」という参加者の声もありました。来場者はお子様連れのご家族や普段、読書に触れない方など様々で、インクルーシブな図書の空間を提供できて良かったです。

#### 【地域福祉ボランティア横地ゼミ】

社会福祉や児童福祉を学ぶ大学生が、様々なブースでサポートに入らせていただき、子ども達の「笑顔」や参加者の「続けてほしい」の声に大いに励まされました。

大学生は貴重な経験を積むことができました。関係者や参加者の皆さまととも に、さらに魅力あるイベントを創り上げていきたいと考えております。

### 7 波及効果 1

#### (特非) laule'a × (公財) 茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

ともいきゆうえんちでの出会いをきっかけに、インクルーシブなスポーツイベント開催に至りました。





### 7 波及効果 2 - ①

#### (公財) 横浜市スポーツ協会×(公社) SSP

ともいきゆうえんちでの出会いをきっかけに、スポーツイベント でインクルーシブなバイク乗車体験の出展が実現しました。





# 7 波及効果2-2

# イベント当日の様子





ご家族や友人と楽しまれるお子様も多くみられました。

### 7 ともいき寄附の活用

県では「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けた寄附 (通称「ともいき寄附」)を募集しています。

※ふるさと納税の使い道として、本イベントへの使用を指定することができます。

今回のイベント実施についても、頂いたご寄附を活用させていただきました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

引き続き、寄附を募集しております。 皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

神奈川県ホームページ「ともいき寄附はじめませんか」 https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/tomoikikihukin.html







Kanagawa Prefectural Government

# 8 今後の展開について

次回は相模原市内での実施を予定しています。 詳細については、県ホームページでお知らせします。

